

「馬鼻肺炎」を疑う流産事例【追記】

- ✓ 妊娠馬へのワクチンは2回接種。妊娠6～8カ月齢で初回の接種を行います。
- ✓ 今回の事例では妊娠7か月齢で流産しており、ワクチンは未接種でした。
- ✓ 衛生情報では9か月齢以降の流産に注意が必要と記載しましたが、今回の事例のようにより早い時期の流産もありますので、疑う事例がありましたら感染拡大予防対策を実施するとともに、かかりつけ獣医師にご相談ください。

滋賀県家畜保健衛生所

(本所)
近江八幡市西本郷町226-1
TEL: 0748-37-7511 FAX: 0748-37-4821
緊急携帯: 090-3613-7486

(北西部支所)
高島市今津町弘川249-1
TEL: 0740-22-2145 FAX: 0740-22-6681
緊急携帯: 080-6176-8052